



地域の魅力・活力があふれるまち

産業・交流



中小企業を支援し 地域経済を活性化

中小企業への支援

市内企業の大半を占める中小企業の創業や経営基盤の強化、また、受注や販路の拡大を支援するため、中小企業向けに資金を融資するほか、商談会を開催するなどしています。

また、コロナ禍で中小企業が直面する課題に総合的に対応する「ポストコロナ・物価上昇等総合経済対策」や、中心市街地の賑わい創出、回遊性を高めるための商業振興を官民で連携して進めています。

地域の特性を生かした 魅力づくり

かつて「風早」と呼ばれた北条地域では、伊予の豪族・河野氏繁栄の足跡を残す歴史や文化、鹿島・高縄山などの豊かな自然を生かして、活気あふれるまちづくりを目指し「風早レトロタウン構想」を策定しています。

また、有人9島と多数の無人島からなる忽那諸島では、美しい景観や豊かな海の恵みを生かして、持続的な発展と活性化を目指し「愛ランド里島構想」を策定しています。令和2年7月にリニューアルオープンした中島の宿泊施設「ほしふるテラス姫ヶ浜」を拠点とした交流・関係人口の拡大や、お試し移住施設を活用した移住・定住を進めています。



中島の宿泊施設「ほしふるテラス姫ヶ浜」

「歩いて暮らせるまち」 コンパクトなまちづくり

駅前広場の整備

「歩いて暮らせるまち」を目指し、全国で17都市にしかない路面電車などの公共交通の利用を進めるほか、コンパクトシティのシンボル広場として駅前広場を整備し、中心市街地の賑わいを創出します。



駅前広場完成予想図

持続可能な農業を構築

農林水産業の振興

農林水産物を安定的に生産する基盤づくりを支援するとともに、産品の高品質化や高付加価値化に取り組みます。「紅まどんな」をはじめとするまつやま農林水産物ブランドなどの生産振興や販路拡大のほか、アボカドの産地化を進めます。またイノシシなどからの農作物被害防止策を充実するほか、新規就農希望者などを支援し、さまざまな担い手を育成します。

観光誘客と地域活性化

観光産業の振興

瀬戸内海が有する自然や文化の魅力を磨き、広島地域と松山の資源を組み合わせ、広域周遊型の旅行を提案する「瀬戸内・松山構想」を観光戦略に掲げています。広域で連携して魅力に富んだ観光ルートを開発することも効果的に情報発信を行い、瀬戸内地域の魅力づくりを進めます。また、地域に根付くおもてなし文化を生かし、松山の魅力にさらに磨きをかけるほか、修学旅行を積極的に誘致します。今後の外国人観光客の受け入れに備え、諸外国への継続的な情報発信や受け入れ環境の整備を進めます。

笑顔の松山が好きやけん

～笑顔を守り・広げ・つなげる人たち～

私は宮城県生まれですが、松山市で暮らすようになり20年以上が経ちました。道後で飲食店を営んでおり、地元の方や観光客のおもてなしをしています。いつも感じるのは松山という土地の豊かさ。特に温暖な気候、恵まれた自然が育んだ食材の豊富さは、全国でもトップクラスだと感じています。瀬戸内海で水揚げされた魚介類、野菜や柑橘などの農産物は本当に美味しく、また安全なものばかりでお客様に自信を持っておすすめできます。もちろん食材だけではなく、道後温泉や現存十二天守のひとつに数えられる松山城、あたたかい松山の人。そのすべてが響き合う素晴らしいまちだと実感しています。

胸をはって誇れる豊かな風土



海の幸も山の幸も豊富！
歴史と文化が息づく
素晴らしいまちです

自営業
黒川 あゆみさん

